

大切なあなたへ

高見澤はるか
長野県・二五・会社員

今まで、あなたに何通の手紙を出したのでしょうか。でも、この手紙で最後にしたいと思います。

私達が別れてからもう二年が経ちますね。今では、あなたは結婚し私は気ままに独身を楽しんでいます。あなたは東京から地元に戻郷し、美容室で働いていて、そんなあなたに会いたくて何度か美容室へ行きましたよね。

「もう会わないほうが良い」と約束をしたのに守れない約束になりました。お店で私のプレゼントしたクシを使っているのを見て、本当に嬉しかったです。私がああクシを贈った理由を覚えていますか。働いている時も私を感じて欲しくて、私も一緒だと思って欲しくて、私からの応援の気持ちを込めて贈りました。私にはあなたが全てでした。あんな別れ方をして、あなたを責めたこともあったけれど、やっぱり私にとっては大切な存在で世界で一番愛しい人です。今は別々の人生を歩んでいます。あなたが忘れたことはありません。これから先も、あなたのことは忘れることはないでしょう。誰

かと結婚をし、何十年後に人生を終える時、最後に思うのは家族と友人とあなたのことだと思えます。あなたとは、いつどこで出会っていても恋に落ちたと思えます。だから、あなたが誰とどこにいても幸せを願っています。もし生まれかわったら今度はずっと一緒に居たいですね。何にも邪魔されず、思い切りあなたに甘え、愛したいです。

今になってあなたの優しさを感じます。そしてあなたの愛も……。ありがとう。もうお互い苦しめない様に、私も自分の幸せを探します。

最後に、今までの人生で一番の幸福はあなたと出会えたことだと思えます。感謝しています。そして、今もこれからもずっとあなたを愛しています。

*初めてこの本を読んだ時、とても感動しました。そのコンテストに、自分が手紙を出すことをためらいましたが、心の中のわだかまりをスッキリさせるために、と出すことを決めました。この手紙の人とは同じ高校で、私の2つ上の人でした。5年間の想いが実り、今から4年前につき合うことになりました。そんな幸せもつかの間で、彼の浮気が原因で一度別れ、その一年後再びつき合うことになり、私も彼も「結婚」を考えていました。でもその幸せも長くは続かず、彼の昔の彼女の出現で私たちは別れました。別れる4ヶ月前からは、私と彼女のどちらにするか考える期間ということで「ふたまた」状態が続きました。私は一人長野で、彼と彼女は東京で……。辛くて苦しくて淋